

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

第1685回

<ソング>手に手つないで
<ソングリーダー> 望月 晃君



2006-2007年度
RIテーマ

率先しよう

ウィリアムB. ボイド



薔薇

写真提供：櫻井龍太君

会長報告

村松 英昭君

暑さ寒さも彼岸までと、申しますように、朝夕はめっきり涼しくなりました。彼岸花が田のあぜ、土手にたくさん見られ、日本の秋を強烈に演出しています。

先日、カンツォーネの女王といわれているミルバの来日公演に行きました。迫力満点のところで歌う情熱の歌に引き込まれ、彼女の一挙手一投足すべてに心が揺さぶられました。特に、ミュージカル「エビータ」より“アルゼンチンよ泣かせないで”には、背中がぞくぞくする感動を得ました。

彼女は、ドイツ語、フランス語、イタリア語で、カンツォーネに限らずシャンソン、ミュージカル、クラシックなど幅広く歌います。日本の谷村新司の歌も日本語で歌います。

彼女は、1930年イタリアに生まれました。当年76歳です。彼女の歌を聴き、私は熱いもの・・・エネルギーを感じました。年長者より力を与えられました。聴く人すべてに、エネルギーを与える、これは彼女のもつ魂の歓喜、情熱からくるものではないかと思いました。

人間、年ではない、いつまでも熱き情熱をもち仕事に、ロータリーに打ち込むことが大切なことです。熱き情熱を持ち続けましょう。

幹事報告

後藤 功君

- 藤枝剣道連盟より、9/18開催の第32回藤枝ロータリー旗争奪県下選抜少年剣道大会の結果報告が届いております。

- おのころ島チャリティー絵画展実行委員会より、チャリティー企画『現代国際巨匠絵画展』開催のお礼が届いております。
- 国際ロータリー第2620地区2005～06年度報告書が届いております。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
28 / 41 68.29%	31 / 41 75.61%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○北村君 ○成瀬君 ○宮川君 ○村松宏君
○山田君 浅川君 飯塚君 板倉君 桜井富君
鈴木晶君 鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

松葉 隆夫君(藤枝南・榛南)
望月 俊昭君(焼津南)

スマイルBOX

青島 彰君

- 先日のゴルフコンペで、シングルの皆様方に引っ張られて、ベストスコアを更新して優勝させて頂きました。ありがとうございました。

増田 國衛君

スマイル累計額 412,268円

(スマイル一括入金9月現在33名 297,000円含)

委員長

鈴木 廣利君



本日は当委員会担当の卓話でお時間をいただきありがとうございます。今日ここにお集まりの皆様は、ロータリーがよりよい未来社会を築く為に寛容の精神と高潔のもと「地域社会に貢献する職業人の集団」であるということをご承知だと思います。

R I ウィリアム B. ボイド会長は R I のテーマに「LEAD THE WAY」率先しようを選びました。これは親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために力を合わせて率先しようとしておられます。

さて、今日はロータリー情報に関する話をすることは、何がよいかと考えましたが、仲々浮かびません。それで THIS ROTARIAN AGE の本の中から奉仕の理想の意味について抜粋してお話をさせていただきます。事になりました。

奉仕の理想とは何を意味するのか。エジプト人は「己の欲する善を他人のために求めよ」。ペルシャ人は「汝施されると欲する所を施せ」。孔子は「汝の欲せざる所を他人に施すなかれ」。仏陀は「人に己の為に欲する福善を他人のために求むべきものなり」。モハメドは「何人も己の好きさる如く、同胞を遇すべからず」。ギリシャ人は「汝隣人より受くる時、悪となせることを隣人に受けしむるなかれ」。最後にイエズス・キリストは「汝他人より与えられんと欲する全てを他人に与えよ」。等々・・・まだまだありますが、全てが皆同じ意味のことを云っているのです。

奉仕の理想を説く人々は誰もが「自分がしてほしいと思う事を他人に施し、自分がして欲しくないことは他人もしてほしくないのだから、してはいけない」と云っているのです。

富を築いたり金を稼ぐ事が世間では悪いようにとられる事がありますが、それはそうではありません。受けるべき物質や利益のみを考えるのではなく、その行動を起す前に与えるべき奉仕に眼を向けるべきである。

物質を眼前近くに置けば見通しは困難になります。そしてその最も愚かなことは金銭に集中することであり、その注文に対して引き合わない場合、特にその専門職業に従うものは奉仕の精神を発揮してほしいと思います。弁護士は正義の支配下にある法廷の公人であり、医者は何よりも人類の公僕であること。宗教家は神聖なる神の受託者であることを記憶しなければならない。このように全ての職業に従事するものにはそれぞれに奉仕の仕方があるということです。

自分の職業の中で仕事をしていても常にその進行の過程で感激したり感動を受けるものです。いやそんな事はないと云う人がありましたら、その人ははなはだ憐れな人でしょう。ガリレオ、ダンテ、シェークスピア、ゲーテ、パスツール、エジソン等の人々は全て心が物欲から離れていたのです。金銭的報酬を伴わないこのような人々のした事は最高級の貢献と云うべきものでしょう。ベルギーの文学者メーデルリンクの「青い鳥」は自己を離れて奉仕から生ずる幸福を愉快に描いた本で、奉仕の生活は幸せな生活であると子供達に教えています。私達もそんな風に考える方がいいでしょう。

ロータリアンは自分達の実業は各自が社会に奉仕する為の最良手段であり、慈善の分野ではまだまだ初年兵であるが、自分達の職業においては各自専門家であることを自覚し、その仕事に情熱を注ぎ込む事も奉仕の大切な部分です。今日は私なりに THIS ROTARIAN AGE の奉仕の意味について話をしてみました。

(担当 / 櫻井)